

AUTHENTICS 200



AUTHENTICS 500



取扱説明書

重要な安全上の注意

使用前に電源電圧を確認する

JBL Authenticsスピーカーは100-240ボルト、50/60HzのAC電流で使用できるように設計されています。本製品が対応していない電源電圧に接続すると、安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がありましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

延長コードは使用しないこと

危険を回避するため、本機に付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することはお勧めできません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードが同梱されていた場合は、認定サービスセンターがただちに工場の仕様に適合したものにお取替えます。

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを持つようにしてください。絶対にコードを引っ張らないでください。長期間このスピーカーを使用するつもりがない場合、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を分解しない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はありません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、認定サービスセンターにご相談ください。

目次

重要な安全上の注意	1	4. 電源オン	10
1. はじめに	4	4.1 電源への接続	10
1.1 JBL ONEアプリ	4	4.2 オートスタンバイ	10
1.2 音声操作	5	4.3 オートウェイクアップ	10
2. 同梱品	5	5. 接続	11
3. 製品の概要	6	5.1 ホームネットワークに接続する	11
3.1 前面パネル&トップパネル	6	5.2 BLUETOOTH対応デバイスに接続	13
3.2 背面パネル	9	5.3 外部オーディオデバイスに接続する	14
		6. ボイスアシスタント	15
		6.1 ボイスアシスタントを設定する	15
		6.2 ボイスアシスタントに話しかける	16

7. 再生	17
7.1 ホームネットワークを使って再生する	17
7.2 BLUETOOTHソースからの再生	23
7.3 音楽再生の操作	23
7.4 AUXソースからの再生	24

8. 設定	25
8.1 サウンドの設定	25
8.2 ソフトウェアのアップグレード	26
8.3 工場出荷時設定への復元	26

9. 製品の仕様	26
-----------------	-----------

10. トラブルシューティング	28
------------------------	-----------

11. 商標	31
---------------	-----------

12. オープンソースのライセンスに関する注意	33
--------------------------------	-----------

1.2 音声操作

GoogleアシスタントとAmazon Alexaは同時に使用でき、声だけで好きな音楽の再生、スマートホームデバイスの操作などを行うことができます。このデバイス上で両方のアシスタントに同時にアクセスすることができます。

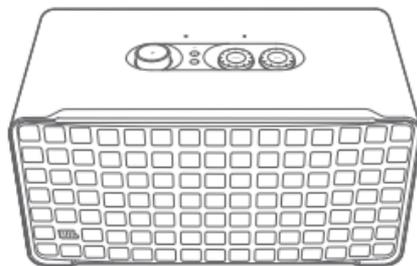
ボイスアシスタントの設定と使用方法については、「[6. ボイスアシスタント](#)」をお読みください。

2. 同梱品

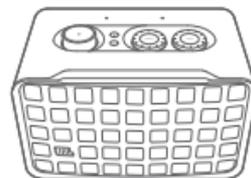
注意して箱を開封し、以下の物が同梱されていることをお確かめください。いずれかが破損している、または見当たらない場合は、販売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

スピーカー

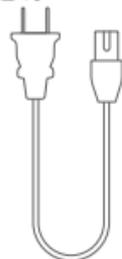
AUTHENTICS 500



AUTHENTICS 200



電源コード

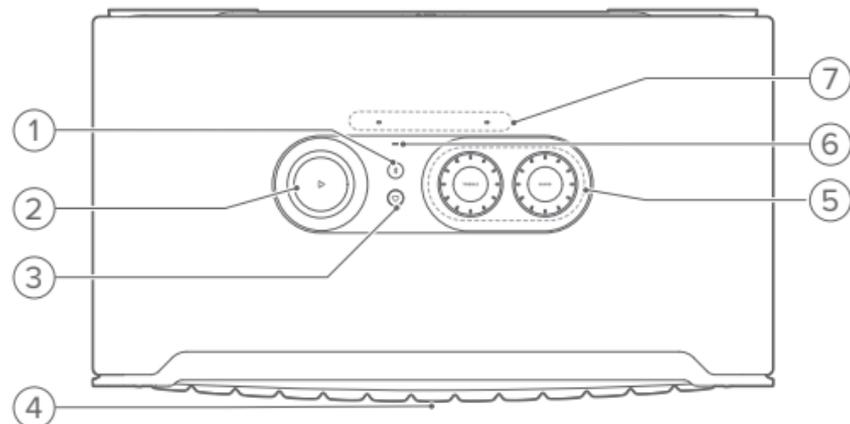


製品情報



3. 製品の概要

3.1 前面パネル&トップパネル



1) (Bluetooth)

- 押すとBluetoothペアリングモードに入ります。
- ステータスインジケータ

	素早く点滅 (ホワイト)	Bluetoothペアリング
	点灯 (ホワイト)	Bluetoothに接続済み
	オフ	Bluetoothに未接続

2)

(JBL Oneアプリ、Chromecast built-in™、AirPlay、Alexa Multi-Room Music、Alexa Cast、またはBluetoothからの音楽ストリーミング中の再生)

- 1回押すと、音楽を再生または一時停止します。
- 2回押すと、次のトラックへスキップします。
- 3回押すと、前のトラックへ戻ります。

(音量調節ノブ)

- 時計回りまたは反時計回りに回すと、音量が増減します。

3) (Moment)

- ボタンを押すと、JBL Oneアプリでカスタマイズしたスピーカー設定で登録した音楽プレイリストへダイレクトにアクセスします。

4) ボイスアシスタントのステータスLED

状態	Googleアシスタント		Amazon Alexa	
動作中および音楽鑑賞中		点灯 (ホワイト)		点灯して点滅 (水色とブルー)
考え中		素早い点滅 (ホワイト)		素早いループ (水色とブルー)
応答中		素早い点滅 (ホワイト)		交互に点滅 (水色とブルー)
マイクをオフ		点灯 (レッド)		点灯 (レッド)

5) トーンコントロール

TREBLE (高音)

- 時計回りまたは反時計回りに回すと、高音レベルが増減します。

BASS (低音)

- 時計回りまたは反時計回りに回すと、低音レベルが増減します。

6) ステータスインジケータシステム:

	規則的な点滅 (ホワイト)	システムの起動
	素早い点滅 (ホワイト)	ソフトウェアのアップデートが進行中
	点灯 (オレンジ色)	工場出荷時の設定への復元

ネットワーク接続:

	遅い点滅 (ホワイト)	Wi-Fi設定モードに入っている、またはネットワークに未接続
	点灯 (グリーン)	JBL Oneアプリがスピーカーを発見した
	点灯 (ホワイト)	ネットワークに接続済み
	点灯 (イエロー)	微弱なWi-Fi接続

ボイスアシスタントの通知:

状態	Googleアシスタント		Amazon Alexa*	
	タイマー音		遅い点滅 (ホワイト)	 (1時間)
				タイマーが作動 していない場合は オフ
アラーム音		遅い点滅 (ホワイト)	 (1時間)	1時間の場合は 水色とブルー
				アラームが作動 していない場合は オフ
リマインダー		約10分ホ ワイトで点灯	 x2	音声応答に続 いて、水色とブ ルーで2回

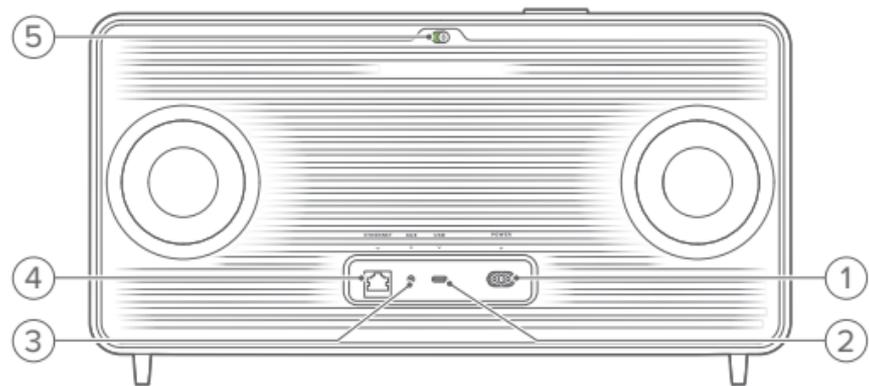
状態	Googleアシスタント		Amazon Alexa*	
	待機の通知		約10分ホ ワイトで 点灯	
サイレントモードが有効ではありません	/	該当なし		1回の点滅 (パープル)

* Alexaのアラーム、タイマーまたはその他の通知を消すにはスピーカーの  を押します。

7) マイク

- 音声操作および自動セルフチューニング用。

3.2 背面パネル



1) POWER

- 電源に接続します(付属の電源コードを使用してください)。

2) USB

- MP3ファイルを再生するためにUSBストレージデバイスに接続(米国モデルのみ)。

3) AUX

- 3.5mmオーディオケーブルで外部デバイスの音声出力端子と接続します。

4) ETHERNET

- Ethernetケーブルでホームネットワークに接続します。

5) (ボイスアシスタントマイク)

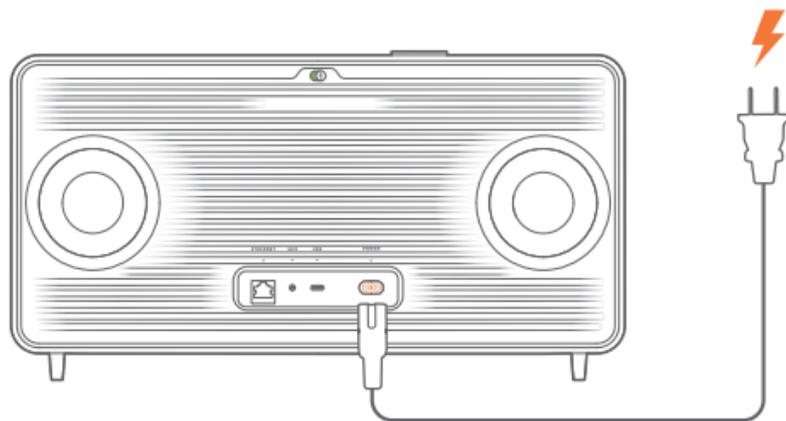
- スライダーを動かしてマイクをオンまたはオフにします。

	マイクをオフ
	マイクオン

4. 電源オン

4.1 電源への接続

- 付属の電源コードを使って、スピーカーを電源に接続します。
→ スピーカーをオンにすると、自動的にWi-Fi設定モードに入ります。



4.2 オートスタンバイ

スピーカーが10分以上作動しない場合、自動的にスタンバイモードに切り替わります。

4.3 オートウェイクアップ

スタンバイモードでは、スピーカーは以下の場合に自動的にスタンバイモードから復帰します

- スピーカーのいずれかのボタンを押す。
- スピーカーがホームネットワークに接続されており、JBL Oneアプリから設定を操作、およびスピーカーで再生する。
- スピーカーがホームネットワークに接続されており、対応するボイスアシスタントを通してスピーカーがスタンバイモードから復帰する。
- スピーカーがホームネットワークに接続されており、JBL Oneアプリに対応したストリーミングサービスを通してスピーカーにストリーミングされている。
- 音声ケーブルがスピーカーに挿入されており、音声ケーブルを通して接続された外部デバイスから音楽再生が開始されている。

5. 接続

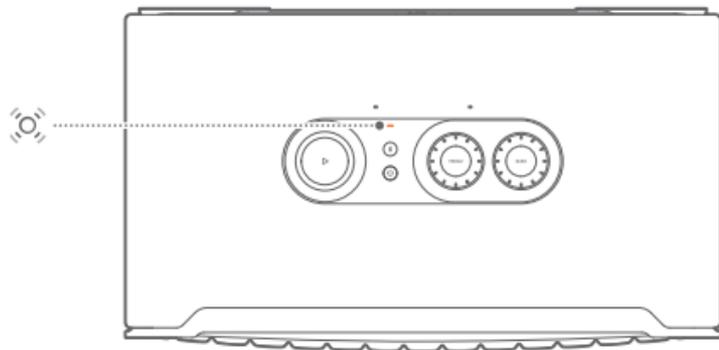
5.1 ホームネットワークに接続する

Wi-Fi、またはEthernetケーブルを使用してスピーカーをネットワークに接続します。GoogleアシスタントとAmazon Alexaに登録している場合、声を出して指示を実行、またはスマートホームデバイスを操作することができます。この機能は、Chromecast built-in、Alexa Multi-Room Music、Alexa Castに対応しています。またはJBL Oneアプリと対応するストリーミングデバイス (AirPlayとSpotify Connect) により、スマートホンまたはタブレットからスピーカーで音楽ストリーミングをすることが可能です ([「7.1 ホームネットワークを使って再生するをお読みください」](#))。

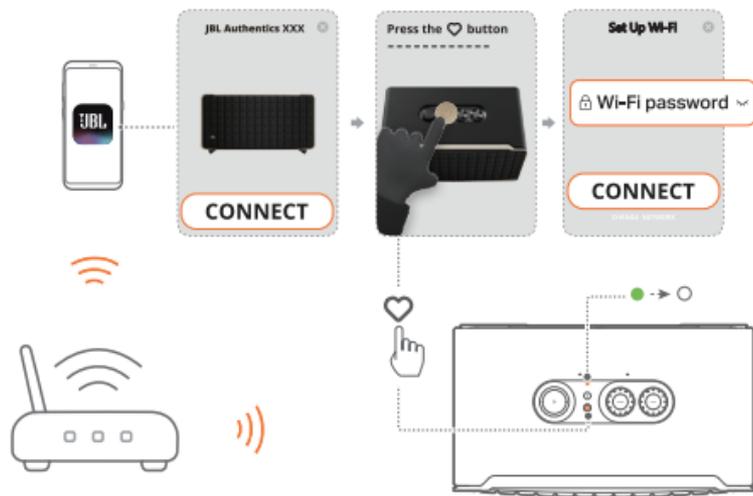
5.1.1 Wi-Fiとホームネットワークとの接続

1. スピーカーを電源に接続。

→  (ホワイトで遅い点滅) : スピーカーでWi-Fi設定モードに入ります。



2. Android™またはiOSデバイスをWi-Fiホームネットワークに接続します。JBL Oneアプリをダウンロードしてください。
3. JBL Oneアプリを起動します。アプリの指示に従って設定を完了してください。
 - ● (グリーンで点灯) : JBL Oneアプリがスピーカーを発見しました。
 - ○ (ホワイトで点灯) : スピーカーがホームネットワークに接続されています。
 - JBL Oneアプリ、またはJBL Oneアプリに対応したストリーミングサービスから音楽をストリーミングすることができます ([「7.1 ホームネットワークを使って再生するをお読みください」](#))。

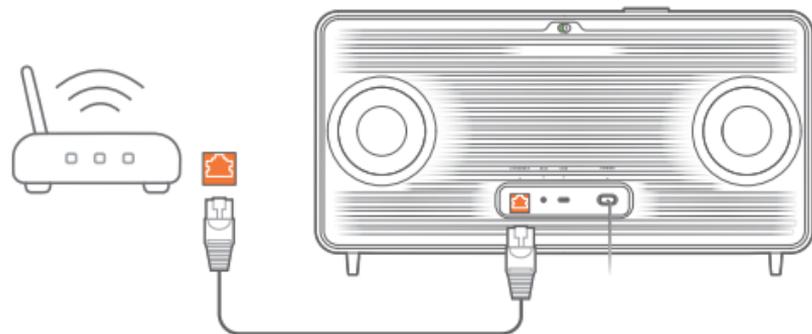


注:

- スピーカーがAndroidまたはiOSデバイスと同一のWi-Fiネットワークに接続されていることをご確認ください。
- JBL Oneアプリでスピーカーが見つからない場合は、Bluetoothと心臓を同時に10秒以上長押しして再度Wi-Fi設定モードに入ります。
- Chromecast built-in、Alexa Multi-Room Music、Alexa Castを有効にするには、Google HomeアプリとAmazon AlexaアプリでGoogleアシスタントとAmazon Alexaに登録してください。

5.1.2 Ethernetケーブルでホームネットワークに有線接続する(オプション)

1. Ethernetケーブル(別売)を使用してスピーカーをホームネットワークに接続します。



2. AndroidまたはiOSデバイスで、音楽ストリーミングと操作を行うJBL Oneアプリをダウンロードし、起動します。

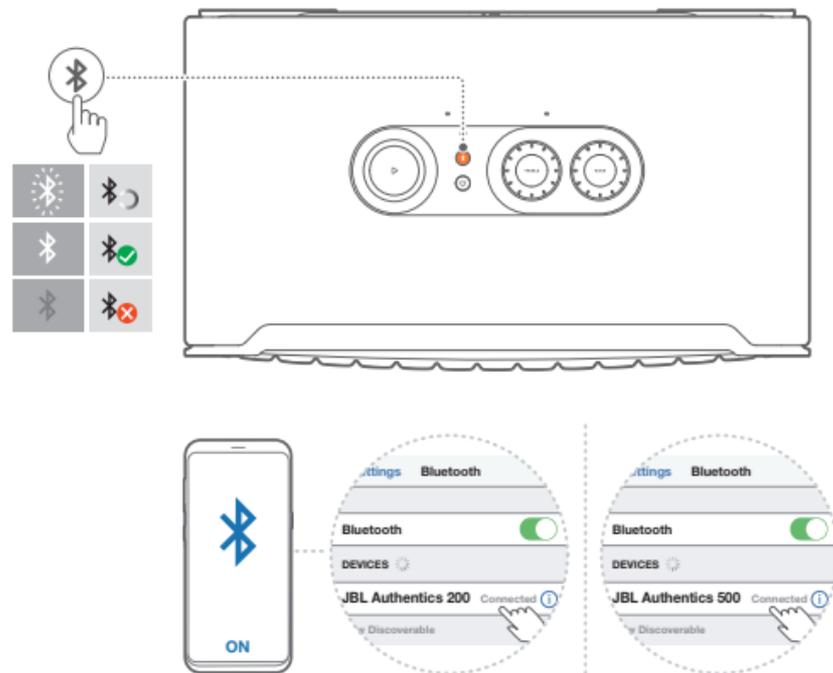
注:

- AndroidまたはiOSデバイスでは、JBL Oneアプリでスピーカーの名称を変更することができます。
- iOSデバイスで、Apple Homeアプリにスピーカーを追加し、その他のAirPlay 2対応スピーカーと一緒に管理することができます。

- iOSデバイスで、スピーカーがホームネットワークに追加されている場合、AirPlay対応アプリからAirPlayストリーミングを開始することができます（「[7.1.3 AirPlayを使った再生](#)」をお読みください）。
- どの音楽ストリーミングサービスが利用できるかどうかは国によって異なります。
- 定額契約がないと使えないサービスや国によって使えない機能があります。

5.2 Bluetooth対応デバイスに接続

Bluetoothを使って、スマートフォン、タブレット、ノートPCといったBluetooth対応デバイスにスピーカーを接続してください。



5.2.1 Bluetooth対応デバイスへの接続

1. Bluetoothソースを選択するには、**Ⓜ**を押します。
→  (ホワイトで素早く点滅) : Bluetoothペアリングの準備完了。
2. Bluetooth対応デバイスの方では、Bluetoothが有効になり、3分以内に「**JBL Authentics 200**」または「**JBL Authentics 500**」の検索を開始します。
→  (ホワイトで点灯) : 正しく接続されました。

5.2.2 最後にペアリングしたデバイスを再接続するには

スピーカーは、スタンバイモードに入った時にBluetooth対応デバイスをペアリング済みデバイスとして記憶しています。次回の使用時にBluetoothソースに切り替えた際、スピーカーは自動的に最後のアクティブなデバイスと再接続します。

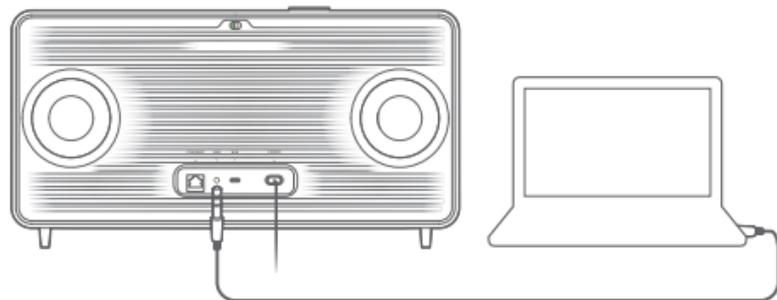
5.2.3 別のBluetooth対応デバイスに接続するには

1. Bluetoothソースで、**Ⓜ**を押します。
→ スピーカーがBluetoothペアリングモードに入ります。
2. 「[5.2.1 Bluetooth対応デバイスへの接続](#)」のステップ2に従ってください。

注:

- このスピーカーはマルチポイント接続に対応しています。最初のデバイスを外すことなく、2番目のBluetooth対応デバイスとペアリングすることができます。
- Bluetooth接続は、スピーカーとBluetooth対応デバイスの距離が10mを超えている場合、接続が切れてしまいます。
- 周辺に電子機器があると、電波が干渉を受けることがあります。電子レンジ、ワイヤレスLAN機器などの電磁波を出すデバイスはスピーカーから離してお使いください。
- ボイスコマンドはBluetoothモードに対応していません。

5.3 外部オーディオデバイスに接続する



- スピーカーを外部オーディオデバイスに接続するには3.5mmオーディオケーブル(別売)を使用して、スピーカーのAUX端子を接続したいオーディオデバイスの3.5mmオーディオ出力端子に接続します。

注:

- オーディオケーブルの接続後、Wi-FiまたはBluetoothから音楽が再生されていないことを確認し、オーディオケーブルを通して音楽の再生を開始します。

6. ボイスアシスタント

6.1 ボイスアシスタントを設定する

AndroidまたはiOSデバイスのJBL Oneアプリで、Googleアシスタント、Alexa、またはその両方を設定します。

- ホームネットワークにスピーカーを接続した後すぐに、JBL Oneアプリでプロンプトに従ってボイスアシスタントを設定します(「[5.1 ホームネットワークに接続する](#)」をお読みください)。
- スピーカーはすでにホームネットワークに接続されているが、ボイスアシスタントの設定が完了していない場合は、次の操作を行います:

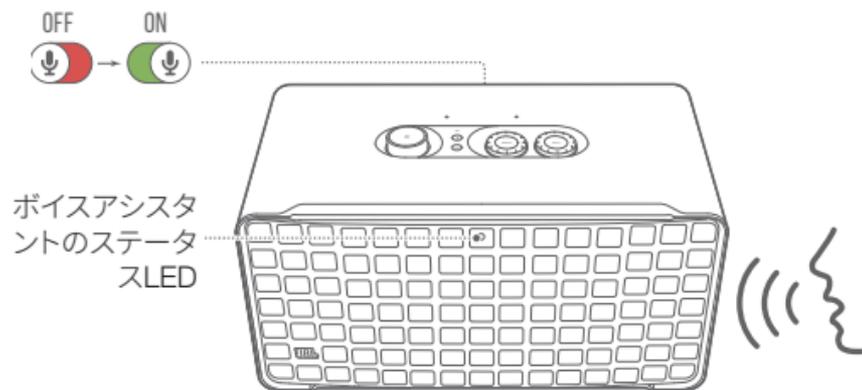


注:

- AndroidまたはiOSデバイスがスピーカーと同一のWi-Fiネットワークに接続されていることをご確認ください。

6.2 ボイスアシスタントに話しかける

同時ボイスアシスタントを使用すると、GoogleアシスタントまたはAlexaに、声だけで音楽を再生したり、質問に答えてもらったり、毎日のタスクを管理したり、スマートホームデバイスの操作を頼りたりすることができます。



1. スピーカーがホームネットワークに正しく接続されており、マイクがオンになっていることをご確認ください。

2. 「OK Google」または「Alexa」と言うだけで始められます。

例:

- 「OK Google、音楽をかけて」
 - 「Alexa、音量を上げて」
 - 「Alexa、タイマーを15分間設定して」
 - 「OK Google、止めて」
3. ボイスアシスタントの使用を一時停止するには、マイクをオフにします (🔴)。ボイスアシスタントとの対話を再開するには、マイクをオンにします (🟢)。

注:

- GoogleアシスタントとAmazon Alexaの詳細については、assistant.google.comまたはAmazon Alexaアプリにアクセスしてください。
- AlexaまたはGoogleアシスタントを設定しているが、スピーカーのマイクがオフになっている場合、マイクが再度オンになるまで、ボイスアシスタントはボイスコマンドに応答しません。

7. 再生

注:

- Chromecast built-in、Alexa Multi-Room Music、Alexa Castを有効にするには、Google HomeアプリとAmazon AlexaアプリでGoogleアシスタントとAmazon Alexaに登録してください。
- スピーカーは、音声・音楽のストリーミングには対応していますが、動画ストリーミングには対応していません。
- JBL Oneアプリに対応したChromecast built-in、Alexa Multi-Room Music、Alexa Cast、AirPlay、Bluetooth、またはその他のストリーミングサービスを通しての音楽ストリーミング中に2番目に接続したデバイスで音楽再生を開始した場合、現在接続しているデバイスでの音楽再生は一時停止されます。
- AirPlayの使用中にスピーカーでWi-Fiホームネットワークと有線ネットワークを切り換えると、ブロードバンドの帯域幅の状態によっては音楽再生が一時停止され、数分で再開されることがあります。有線のホームネットワークに接続するには、「[5.1 ホームネットワークに接続する](#)」をお読みください。

7.1 ホームネットワークを使って再生する

開始する前に、以下をご確認ください:

- 音楽ストリーミングサービスと操作をアプリから行うにはAndroidまたはiOSデバイスとスピーカーが同一のWi-Fiネットワークに接続されている必要があります(「[5.1 ホームネットワークに接続する](#)」をお読みください)。

7.1.1 JBL Oneアプリを使った再生

JBL Oneアプリを使って、対応している音楽サービスからスピーカーに音声をストリーミングします。

1. AndroidまたはiOSデバイス側

- JBL Oneアプリを起動し、利用可能な*音楽ストリーミングサービスをブラウズして音楽を選択し、接続されているスピーカーへの音楽ストリーミングを開始します。



2. 音楽再生を終了するには、他のソースに切り替えてください。

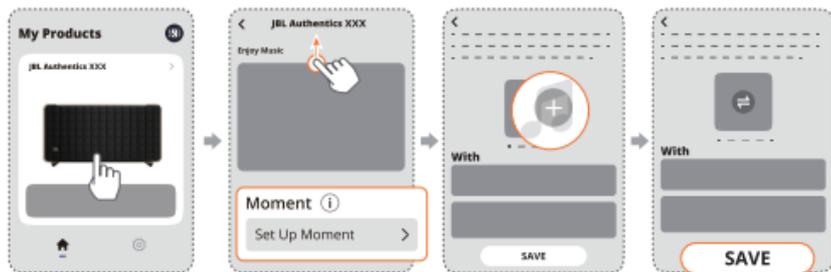
注:

- *定額契約がないと使えないサービスや国によって使えない機能があったり、JBL Oneアプリがお住まいの国でサービスを提供していないことがあります。

♡ (Moment) ボタンでプリセットにアクセスする

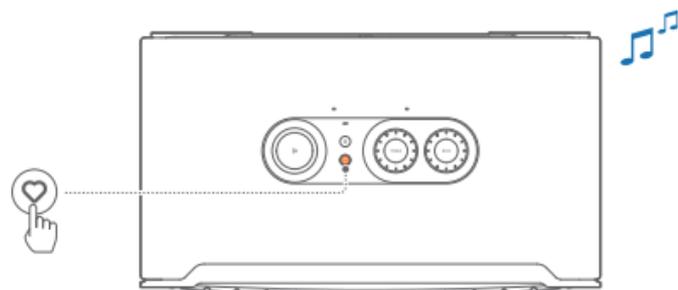
1. JBL Oneアプリ側

- ♡ (Moment) 機能をカスタマイズする。



2. スピーカー側

- ♡ を押して、カスタマイズしたプレイリストとスピーカー設定にアクセスする。

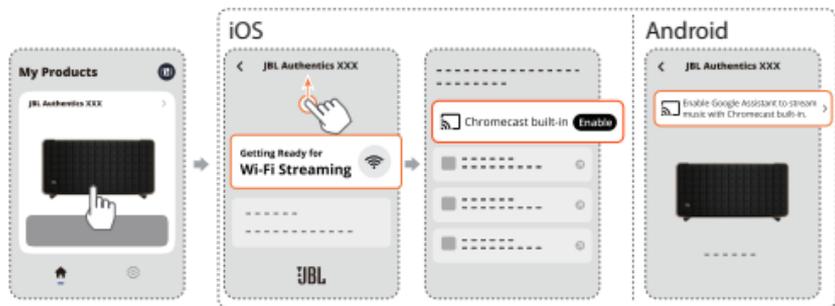


7.1.2 Chromecast built-inでの再生

Chromecast built-inを使って、AndroidまたはiOSデバイスからスピーカーに音楽をストリーミングします。

1. AndroidまたはiOSデバイス側

- a) JBL Oneアプリを起動して、Chromecast built-inに対応していることをチェックします。



b) Chromecast対応アプリで音楽を再生し、キャストアイコン  をタップし、接続されているスピーカーを選択します。



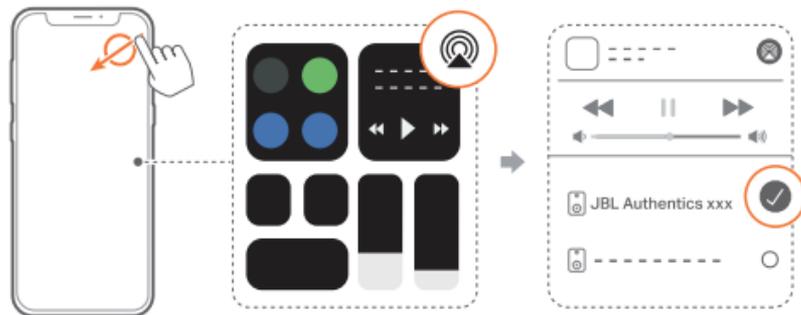
2. 音楽再生を終了するには、他のソースに切り替えてください。

7.1.3 AirPlayを使った再生

AirPlayを使って、iOSデバイスからスピーカーに音楽をストリーミングします。

1. iOSデバイス側

- iOSデバイスのコントロールセンターに入るには、画面右上隅から下にスワイプします。  をタップして接続済みのスピーカーを選択し、アプリから音楽ストリーミングを開始してください。



2. 音楽再生を終了するには、他のソースに切り替えてください。

7.1.4 Alexa Castを使って再生する

スピーカーをAlexa Castに接続すると、Amazon Musicライブラリからスピーカーに音楽をストリーミングすることができます。

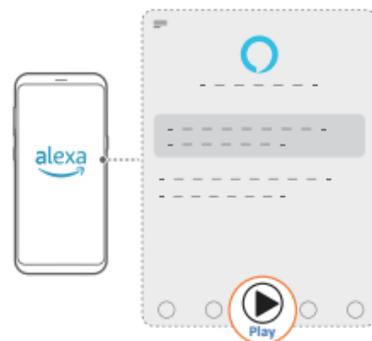
1. AndroidまたはiOSデバイス側

- JBL Oneアプリを起動して、Amazon Alexaに対応していることをチェックします。



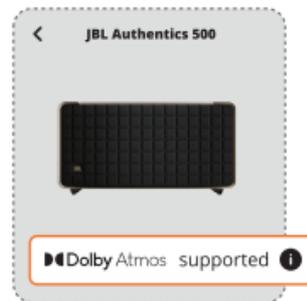
2. Amazon Alexaアプリを起動して音楽再生を開始してください。

- Amazon Musicアプリを開いてAmazon Musicライブラリにアクセスしてください。
- JBL Oneアプリに対応した、同一のAlexaアカウントから音楽再生を開始していることをご確認ください。詳細については、Amazon Alexaアプリを参照してください。



7.1.5 ドルビーアトモスミュージックを再生する

Authentics 500はドルビーアトモスサウンドエフェクトに対応しています。Wi-Fiストリーミング中にドルビーオーディオコンテンツを再生する場合、本格的な3Dサラウンドサウンド体験に没入できるように、自動的にドルビーアトモスエフェクトが適用されます。



注:

- TIDALでドルビーアトモスミュージックを楽しむには、TIDAL HiFi Plusの契約が必要です。
- Authentics 200はドルビーアトモスミュージックに対応していません。

7.1.6 マルチルーム再生

マルチルーム再生により、AndroidまたはiOSデバイス上で複数のChromecast対応/AirPlay/Alexaスピーカーに音楽をストリーミングすることができます。

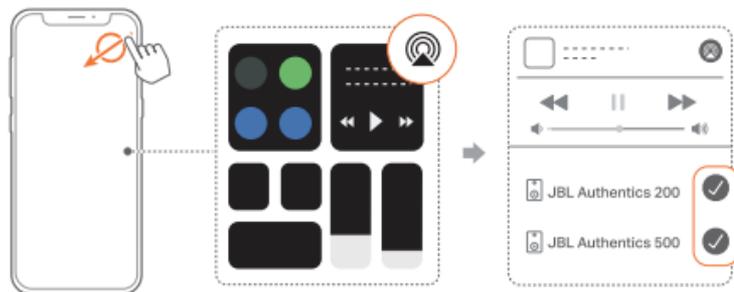
Chromecast built-in

1. Google HomeアプリのChromecast built-inでGoogleアシスタントを設定します。アプリから、複数のChromecast対応スピーカーを同一のネットワークに接続し、複数の部屋に割り当て、必要な場合はグループを作成します。
2. スマートフォンまたはタブレットでChromecast対応アプリを起動してください。
3. 音楽を再生します。📶を押して、グループ化されたスピーカーを選択してください。

注:

- Google Homeアプリで複数の部屋のスピーカーグループを作成するには、すべてのスピーカーを同じホームネットワークに接続しており、同じGoogleログインアカウントを使用していることを確認してください。詳細については、Google Homeアプリを参照してください。
- ローカルネットワークの帯域幅に応じて、最高6台のChromecast対応スピーカーに音楽をストリーミングすることができます。

AirPlay



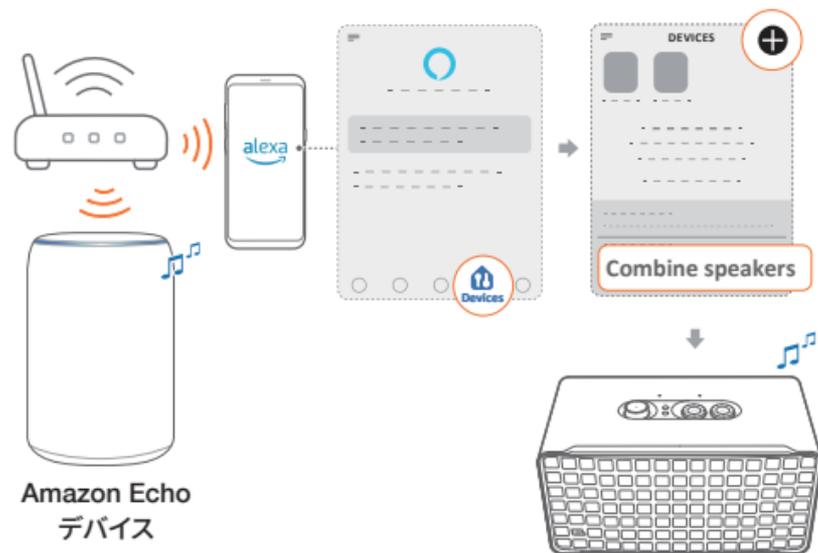
1. iOSデバイスでコントロールセンターに入ります。
2. 📶をタップし、必要な複数の接続済みのスピーカーを選択してください。
3. アプリで音楽ストリーミングを開始します。

Alexa MRM: マルチルームミュージック

1. JBL Oneアプリを通して、スピーカーがAmazon Alexaに対応していることをチェックします。



2. Amazon Alexaアプリを通して、スピーカー用のマルチルームミュージックグループを作成してください。詳細については、Amazon Alexaアプリを参照してください。

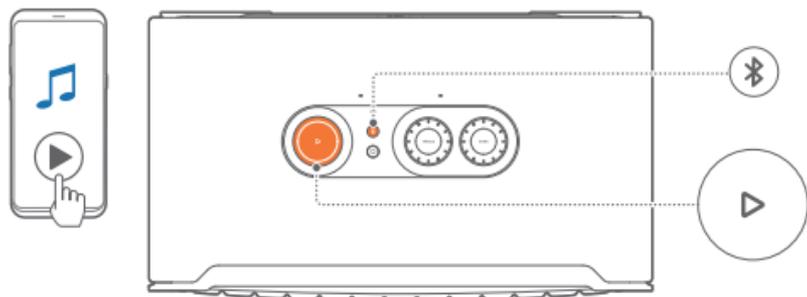


注:

- Amazon Alexaアプリで複数の部屋の音楽再生グループを作成するには、すべてのデバイスを同じホームネットワークに接続しており、同じAlexaログインアカウントを使用していることを確認してください。詳細については、Amazon Alexaアプリを参照してください。

7.2 Bluetoothソースからの再生

Bluetoothを使って、Bluetooth対応デバイスからスピーカーにオーディオをストリーミング再生します。



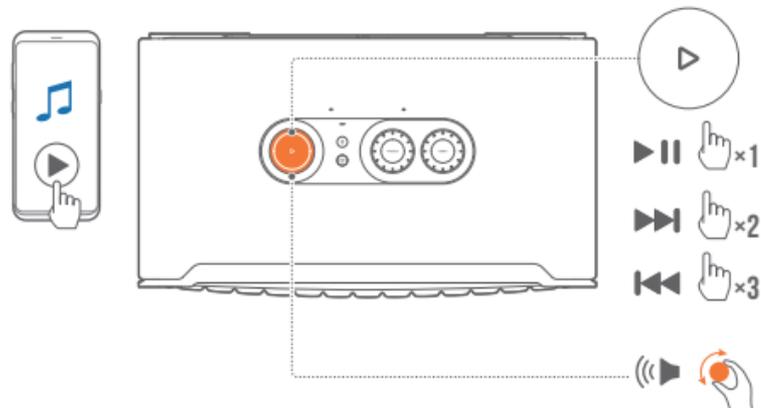
1. スピーカーがBluetooth対応デバイスに正しく接続されていることを確認します(「[5.2 Bluetooth対応デバイスに接続](#)」をお読みください)。
2. Bluetoothソースを選択するには、 を押してください。
3. Bluetooth対応デバイスで音楽再生を開始します。
 - または、スピーカーの  ボタンを押して再生します。

注:

- Wi-Fiから音楽ストリーミングを開始すると、Bluetoothからのストリーミングは一時停止されます。

7.3 音楽再生の操作

JBL Oneアプリ、Chromecast built-in、Alexa Multi-Room Music、Alexa Cast、AirPlay、またはBluetoothからの音楽ストリーミング中に再生を操作することができます。



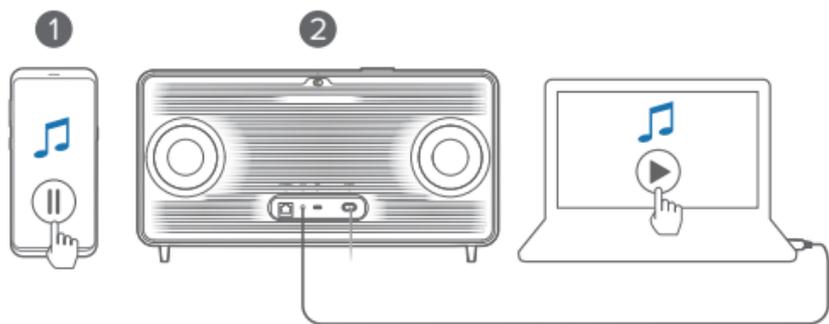
-  ボタンを1回押すと、音楽を再生または一時停止します。
-  ボタンを2回押すと、次のトラックへスキップします。
-  ボタンを3回押すと、前のトラックへ戻ります。
- 音量つまみを時計回りまたは反時計回りに回して音量を増減させます。

注:

- 曲操作はAUXモードでは使用できません。

7.4 AUXソースからの再生

3.5mmオーディオケーブルを使えば、スピーカーから外部オーディオデバイスで再生されている音楽を聴くことができます。



1. スピーカーが外部オーディオデバイスに正しく接続されていることを確認します(「[5.3 外部オーディオデバイスに接続する](#)」をお読みください)。
2. Bluetoothやスピーカーのホームネットワーク経由の音楽ストリーミングが一時停止されていることを確認します。

3. 外部オーディオデバイスでオーディオ再生を開始します。
4. 外部オーディオデバイスまたはスピーカーで音量を調節します。

注:

- 外部音声デバイスからの音声出力がない場合、音声ケーブルを外してから再度の接続をお試しください。

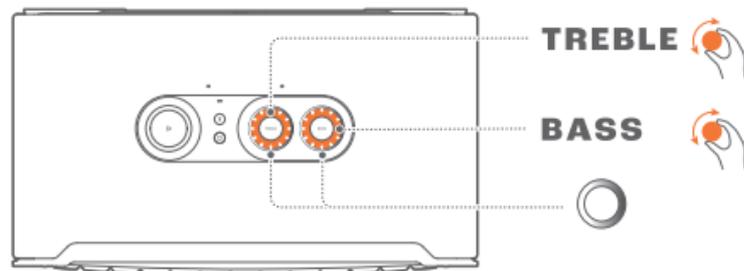
8. 設定

8.1 サウンドの設定

8.1.1 トーンコントロール

JBL Oneアプリまたはスピーカーのつまみで、イコライザー (EQ) 設定を調節し、サウンドをカスタマイズすることができます。

- オプション1:スピーカー側:



デフォルトのEQ設定

EQ	デフォルトのレベル	LEDリング
TREBLE (高音)	6	
BASS (低音)		

- オプション2:アプリを使用:



注:

- アプリおよびスピーカーでのサウンド設定は同期されます。

8.1.2 セルフチューニング

自分のリスニング環境でサウンドを最適化するため、電源を入れてスピーカーを接続し、スピーカーで音楽再生を開始するたびに、スピーカーは自動的にセルフチューニングを開始します。セルフチューニングには3分ほどかかります。セルフチューニングが完了する前に音楽再生を停止した場合、音楽再生を再度開始したときにセルフチューニングが再開されます。

注:

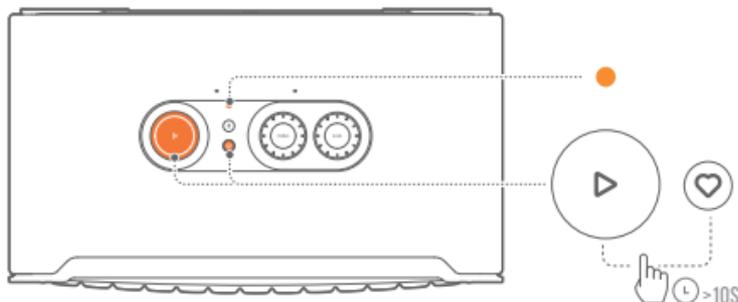
- マイクがオフになると、自動セルフチューニングは無効になります。

8.2 ソフトウェアのアップグレード

スピーカーがホームネットワークを介してインターネットに接続されている場合、スピーカーのソフトウェアは自動的に最新バージョンにアップデートされます。

8.3 工場出荷時設定への復元

スピーカーで、▶ボタンと♡ボタンを同時に10秒間以上長押しすると、工場プログラムされた工場出荷時の設定に復元されます。工場出荷時へのリセットが完了すると、スピーカーは自動的にオフになり、再起動します。



9. 製品の仕様

Authentics 200

一般仕様

- モデル名: Authentics 200
- サウンドシステム: ステレオ
- 電源: 100~240V AC、~50/60Hz
- 総合出力(最大@THD 1%): 90W
- スピーカー構成: 25mmツイーター, 127mmウーファー x 2
- ネットワークスタンバイ時消費電力: 2.0W未満
- 動作保証温度: 0°C~45°C

オーディオ仕様

- 周波数特性: 50Hz-20kHz (-6dB)
- オーディオ入力: オーディオ入力端子 x 1、Bluetooth/Wi-Fi、EthernetおよびUSB (米国モデル以外は電力供給用のみ)

USB仕様

- USB端子: USB Type-C
- USB定格: 5V DC、1A

ワイヤレス仕様

- Bluetoothバージョン：5.3
- Bluetoothプロファイル：A2DP 1.3.2、AVRCP 1.5
- Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域：2400MHz～2483.5MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力：17dBm未満
- Wi-Fiネットワーク：IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax (2.4GHz/5GHz)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：2412～2472MHz (2.4GHz ISMバンド、米国 11チャンネル、ヨーロッパとその他の地域 13チャンネル)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力：20dBm未満
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：5.15～5.35GHz、5.470～5.725GHz
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力：23dBm未満

外形寸法

- 外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)：266.3 x 171.7 x 167.4mm
- 重量：約3.12kg
- 外装寸法 (幅x高さx奥行)：319 x 254 x 218mm
- 外装重量：約4.15kg

Authentics 500

一般仕様

- モデル名：Authentics 500
- サウンドシステム：3.1 & ドルビーアトモスミュージック
- 電源：100～240V AC、~50/60 Hz
- 総合出力 (最大@THD 1%)：270W
- スピーカー構成：25mm Alドームツイーター x 3, 70mm ミッドレンジ x 3, 165mm サブウーファー
- ネットワークスタンバイ時消費電力：2.0W未満
- 動作保証温度：0°C～45°C

オーディオ仕様

- 周波数特性：40Hz～20kHz (-6dB)
- オーディオ入力：オーディオ入力端子 x 1、Bluetooth/Wi-Fi、Ethernet、USB (米国モデル以外は電力供給用)

USB仕様

- USB端子：USB Type-C
- USB定格：5V DC、1A

ワイヤレス仕様

- Bluetoothバージョン：5.3
- Bluetoothプロファイル：A2DP 1.3.2、AVRCP 1.5
- Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域：2400MHz～2483.5MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力：17dBm未満
- Wi-Fiネットワーク：IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax (2.4GHz/5GHz)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：2412～2472MHz (2.4GHz ISMバンド、米国 11チャンネル、欧州とその他の地域 13チャンネル)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力：20dBm未満
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域：5.15～5.35GHz、5.470～5.725GHz
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力：23dBm未満

外形寸法

- 外形寸法 (幅 x 高さ x 奥行)：447 x 240 x 255.7mm
- 重量：約7.8kg
- 外装寸法 (幅x高さx奥行)：526 x 326 x 325mm
- 外装重量：約11.4kg

10. トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。製品使用時に問題がある場合は、以下の点を確認してください。

トラブルシューティングのヒントをもっと得るには、

<https://product.jbl.com/AUTHENTICS-200.html> または <https://product.jbl.com/AUTHENTICS-500.html> のサポートページにアクセスしてください。

システム

本機の電源が入らない。

- 電源コードが電源コンセントとスピーカーに挿し込まれているかどうか確認してください。

ボタンを押してもスピーカーが反応しない。

- 電源ケーブルを外して再度接続してください。

Bluetooth

デバイスをスピーカーに接続できない。

- デバイスのBluetoothが有効になっているかどうか確認してください。
- スピーカーが別のBluetooth対応デバイスとペアリングされていた場合は、再度Bluetoothペアリングモードに入ってください（「[5.2.3 別のBluetooth対応デバイスに接続するには](#)」をお読みください）。

接続したBluetooth対応デバイスからの音質が良くない。

- Bluetoothの受信状態が悪い可能性があります。ソースデバイスをスピーカーに近づけるか、ソースデバイスとスピーカーの間に何も置かないようにしてください。

Wi-Fi

Wi-Fiへの接続に失敗した。

- Wi-Fiの電源が入っていることを確認してください。
- ネットワークの選択とパスワードの入力に間違いがないことを確認してください。

- ルーターまたはモデムの電源が入っていて、有効範囲内にあることを確認してください。
- ルーターの設定で、セキュリティタイプがWPA2または自動に設定されていることをご確認ください。
- スピーカーがスマートフォンまたはタブレットと同一のワイヤレスLANに接続されていることをご確認ください。
- Wi-Fi設定がうまくいかない場合、ステータスインジケータがホワイト遅い点滅になるまで~~*~~ボタンと♡ボタンを同時に長押ししてください。

ボイスアシスタント

ボイスコマンドに反応しない

- ホームネットワークにスピーカーを接続したことをチェックします（「[5.1 ホームネットワークに接続する](#)」をお読みください）。
- 正しいウェイクワードで音声操作を開始したことをチェックしてください（「[6.2 ボイスアシスタントに話しかける](#)」をお読みください）。
- スピーカーの位置によっては周囲の状況が、スピーカーがボイスコマンドを検知するのを妨げることがあります。騒音の多い場

所、または強い風、あるいはエコー（音の反射）が当たる場所にスピーカーを置かないようにしてください。

- 内蔵マイクがオフになっていない、またはふさがれていないことをチェックします。
- マイクに近づいて話してください。

再生

AirPlayがスピーカーを音楽ストリーミング用のAirPlayスピーカーとして見つけることができない。

- Appleデバイスで、ソフトウェアを最新のバージョンにアップデートしてください：iOS 13.4以降、macOS 10.15.4以降またはtvOS 14.3。
- Appleデバイスがスピーカーと同一のネットワークに接続されていることを確認してください。
- Windows PCのiTunesを再生する際は、Bluetoothを通してPCからスピーカーに音楽をストリーミングすることができます。

BluetoothからChromecast built-in、AirPlayまたはAlexaまで、サウンドソースを切り換える際に音楽再生がスムーズに行えない。

- キャスティングと再生の音質はスピーカーとスマートフォン、タブレット、そしてPCのようなキャストデバイスが接続しているネットワークの混雑具合やカバー範囲によって決まります。

Amazon Alexaアプリでスピーカーが「オフライン」状態になっている、またはAlexa MRM関連の再生に問題が発生している。

- スピーカーを元の状態に戻すには、10秒以上▶ボタンと♡ボタンを同時に長押しして、スピーカーを工場出荷時の設定に復元します。

Bluetoothからオーディオ入力へとサウンドソースを切り替える際に、オーディオ入力ソースで音楽が再生されない。

- スピーカーから3.5mmオーディオケーブルを抜き、再度接続してください。

ドルビーアトモスの高さ方向のサウンドエフェクトが感じられない

- ドルビーアトモスのサウンドエフェクトはWi-Fiストリーミング中にお楽しみいただけます。ドルビーアトモスは、Bluetoothからの音楽ストリーミングには対応していません。
- Authentics 200はドルビーアトモスミュージックに対応していません。

11. 商標



The Bluetooth® word mark and logos are registered trademarks owned by Bluetooth SIG, Inc. and any use of such marks by HARMAN International Industries, Incorporated is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.



Wi-Fi CERTIFIED 6™ and the Wi-Fi CERTIFIED 6™ Logo are trademarks of Wi-Fi Alliance®.



Google, Android, Google Play, and Chromecast built-in are trademarks of Google LLC.

Google Assistant is not available in certain languages and countries. Availability and performance of certain features, services, and applications are device and network dependent and may not be available in all areas.



Amazon, Alexa and all related marks are trademarks of Amazon.com, Inc. or its affiliates.

Alexa is not available in all languages and countries.



Apple, AirPlay, iPad, iPad Air, iPad Pro, and iPhone are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. The trademark "iPhone" is used in Japan with a license from Aiphone K.K.

Use of the Works with Apple badge means that an accessory has been designed to work specifically with the technology identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

To control this AirPlay 2-enabled speaker, iOS 13.4 or later is required.



Use your phone, tablet or computer as a remote control for Spotify. Go to spotify.com/connect to learn how.

The Spotify Software is subject to third party licenses found here: <https://www.spotify.com/connect/third-party-licenses>.



Dolby, Dolby Atmos, and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories Licensing Corporation. Manufactured under license from Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright © 2012-2021 Dolby Laboratories. All rights reserved.

12. オープンソースのライセンスに関する注意

本製品はGPLの許可を得たオープンソースソフトウェアを内蔵しています。参考までに、ソースコードと関連する構築指示はhttps://harman-webpages.s3.amazonaws.com/Harman_One_OS_A_package_license_list.htmでも入手可能です。以下にお問い合わせください：

Harman Deutschland GmbH

HATT:Open Source, Gregor Krapf-Gunther, Parkring 3
85748 Garching bei Munchen, Germany

または、製品のオープンソースソフトウェアに関する追加の質問がございましたら、OpenSourceSupport@Harman.comまでお問い合わせください。



HARMAN International Industries, Incorporated
8500 Balboa Boulevard, Northridge, CA
91329 USA
www.jbl.com

© 2024 HARMAN International Industries, Incorporated.

無断複写・転載を禁じます。

JBLは、HARMAN International Industries, Incorporatedの、米国および/またはその他の国々の商標です。特徴、仕様および外観は、予告なしに変更されることがあります。

HA_JBL_Authenticity 200 & 500_OM_V9_JP (150x80)